

■■ 化学療法投与計画書《wPTX+wHER療法》 ■■

実施日	
-----	--

患者番号	性別	身長	cm	
カナ氏名	生年月日	体重	kg	指示医
患者氏名	年齢	体表面積	m ²	

Rp) トラストズマブ(ハーセプチン) 2mg/kg 初回のみ4mg/kg 毎週
 パクリタキセル(タキソール) 80mg/m² 点滴静注 (併用12サイクルその後トラストズマブ単独)

本管①
生理食塩液100mL 1 瓶

レジメンコメント1
レジメンコメント2

側管①
大塚生食注 250mL 1 袋
トラストズマブ mg
※ トラストズマブ点滴静注用150mg 150mg:
トラストズマブ点滴静注用60mg 60mg:

- <注意すべき副作用>**
- アレルギー様症状 ●過敏症
 - 食欲不振、吐き気 ●関節痛、筋肉痛
 - 口内炎 ●手足のしびれ
 - 脱毛(頭髪、まつ毛、眉毛など)
 - 白血球減少 ●赤血球減少(貧血)

※初回90分 忍容性良好時:2回目以降30分まで短縮可

パクリタキセル投与30分前にレスタミン錠10mg5錠(50mg)内服

側管②
30分 ↓
生理食塩液50mL 1 瓶
ファモチジン静注20mg 1 管
デカドロン注射液1.65m 4 管

- ★トラストズマブ投与期間中、以下の初期症状(Infusion reaction)に注意すること
- ・発熱、悪寒
 - ・嘔気、嘔吐
 - ・疼痛、頭痛、めまい
 - ・咳、発疹、無力症など
 - ・アナフィラキシー様症状
 - ・間質性肺炎、肺障害
- 異常が認められた場合には、解熱鎮痛剤、抗ヒスタミン剤の投与等を行うとともに症状が回復するまで患者の状態を十分に観察すること

側管③
90分 ↓
インラインフィルター使用
大塚糖液5%250mL 1 袋
パクリタキセル mg
<腫>タキソール注射液100mg
<腫>タキソール注射液30mg

<実施時の注意>

- パクリタキセル
漏出時:直ちに投与を中止し、薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。
0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与。
点滴用セット等で本剤の溶解液が接触する部分に、可塑剤としてDEHPを含有しているものの使用を避けること。
溶剤として無水エタノールを含有するため、投与前に問診により適切かどうか判断すること。
- トラストズマブ
ブドウ糖溶液との混合を避け、本剤とブドウ糖溶液の同じ点滴ラインを用いた同時投与は行わないこと。